

## 第19回院内学習会

# 漢方薬に関する現状と今後の展望

2021年6月3日(木)午後3時30分～午後5時

参議院議員会館 第101会議室(1階)

司会 松本恵美子(弁護士・薬剤師)

ご出席議員のご紹介とご挨拶

### 講演1 漢方薬について

川添 和義 先生 昭和大学薬学部教授

ほとんどの方が「漢方薬」という用語や物体について漠然とは見聞きしたことがあると思いますが、その具体的な意味や中身については詳しくはないでしょう。そのような「漢方薬」について、専門家が解説します。

キーワード:漢方薬、漢方医学、中医学(中国伝統医学)、薬用植物、生薬、民間薬、一般用医薬品、医療用医薬品

### 講演2 現代日本における漢方薬に関する課題と展望

牧野 利明 先生 名古屋市立大学薬学部教授

日本の現代医療において、漢方薬は一定の役割を果たしていますが、将来の展望は決して明るくありません。原料となる生薬の価格高騰や資源の枯渇への対応、経済発展の著しい中国からの圧力、新しい漢方薬の開発の可能性について、解説します。

キーワード:自給率、薬価基準、国際標準化機構(ISO)、医薬品承認基準、食薬区分、品質管理、薬膳

質疑:参加者の方々からのご質問にお答えします。

定員:100名(無料) 〆切:5月27日(木)午後5時(資料作成のため、事前申込)  
5月28日頃、「参加証」(コロナ禍で開催できないときは、「中止」)を送信いたします。  
申込先:NPO 法人食品安全グローバルネットワーク 中村幹雄

〒532-0011 大阪市淀川区西中島4丁目2-12 CSビル3階

FAX:06-6305-8614 メール:mikio@nakamura.in 携帯:090-3280-4181